

地域密着型サービス評価結果報告書

法人名	有限会社ライフサポート
代表者名	代表取締役 松井 寛
事業所名	まるおかデイホーム
評価確定日	平成29年3月22日

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社ライフサポート	代表者	松井 寛	法人・事業所の特徴	当事業所は丸岡城の北東に位置し、隣には小学校、その周りに住宅街が広がっている。木造の建物で、1階には通所介護と当事業所、2階にはグループホームと棟続きとなっており、日常的に事業所間の交流が行われている。送迎時には家族や近所の人からたくさんのお花や野菜をいただくなど、地域や馴染み人たちとのつながりを維持している。
事業所名	まるおかデイホーム	管理者	豊本 定麗		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	2人	1人	0人	2人	1人	2人	3人	人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	今回気づいた「出来ない」について職員が「出来ている」に近づけるように改善計画に取り組む。月1回の職員会議で確認する。	月1回の スタッフ会議で担当者の問題点、解決策を話し合い、全職員共有出来る様になっている。	ヒヤリハットなどを有効に使用していく	ヒヤリハットや事例検討を使用し問題点について考える機会を増やす。
B. 事業所のしつらえ・環境	利用者が外出したいという希望を叶える様な環境整備に努める。	暖かい日など近所の散歩や外出行事を計画し、外出などを行った	季節感を肌で感じられる用にする事は良いことだと思う。	利用者と共にプランター等に季節の花や野菜を育てる。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の社会奉仕や駆け込み 110番や公民館、小学校の運動会等に利用者と共に参加し地域と密に関わりが出来る様に行っていく。	利用者の具体的負担が大きい為地域の活動、祭り、運動会等に参加できていない。	地域の祭りや行事は運営側の考え方もあり参加が難しい場合も有る。	坂井市の広報誌や地元の地域便り等に目をむけ参加出来るイベントや行事があれば積極的に参加していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	訪問時間など利用者の近所の方と挨拶やコミュニケーションを取りお互いに情報交換をしやすい関係を作っていく。	訪問時に近所の方と挨拶し会話などを行いコミュニケーションは取れている。	近所の方と情報交換を行う際に個人情報を守るべき部分は公表しにくく密な情報交換が出来ない。	事業所のイベントなどに招待し、事業所が利用者の困り事など気軽に相談して頂ける環境をつくる。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議において地域との関わり等が保てる様にイベント、行事など参加出来るように情報を得ている。	利用者の状態により、行事に参加出来ない事が多かった。	利用者の状態が重度化していき、行事の参加も困難な事が多くなっている為、研修などに参加して職員のレベルアップを図り実施していく。	職員のスキルアップ、資格取得の為に内部、外部研修の強化を図り、地域の方々に少しでも信頼を得れるように還元していく。
F. 事業所の防災・災害対策	地域での防災訓練の参加する事で事業所側の出来る事、地域の方々が協力してもらえる事を明確に出来ると期待したい。	災害においては地域の方の援助を施設側が行い夜間は職員の人数が少ない為近所の援助をして頂ける様に協力要請をする。	地域での防災訓練には今後は管理者だけではなく他の職員の参加も期待したい。	地域の防災訓練に参加する。事業所の防災訓練に外部の人を招き参加して頂く事で改善につなげる。地震時の想定した訓練を計画し実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 7 日 (17:45~19:45)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 星山・後藤・土生・寛・豊本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	10人	2人	0人	12人

前回の改善計画	
共感的理解を得られる様にミーティング、申し送り等、初期利用者についての話し合いを行い情報を把握する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	初期利用者に対してミーティング、申し送りで十分な情報の共有が出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	7	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	10	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	5	3	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	10	2	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ケアマネージャーよりの申し送り、職員間のミーティング等により新規利用者の情報を得て、共有が出来ており個人記録の内容の把握が出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
他の利用者への対応に追われ、初利用者に対する十分な対応が出来ておらず、家族とのコミュニケーションもほとんど送迎時に限定されており、家族の不安を受け止め配慮する事が充分に出来ていなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
初期利用者との入浴時や送迎時など 1 対 1 で関われる時により深くコミュニケーションを取り、また家族については送迎時や連絡ノートで情報を共有していくように努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 7 日 (17 : 45～19 : 45)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 星山・後藤・土生・寛・豊本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	9人	3人	0人	12人

前回の改善計画
介護計画において達成しやすい目標をたて皆に共有しやすい様に担当者が申し送り、ケース等に入れ明確にスタッフに指示をし目標達成に向ける。

前回の改善計画に対する取組み結果
達成しやすい目標の作成が職員で出来ていたりできていなかったりしており、共有も不十分な面があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	9	3	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	7	4	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	6	1	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	8	0	0

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
担当利用者に対しては、カンファレンスに参加しケアプランに沿って本人や家族の目標を理解して本人の思いに沿ったケアを実施出来ていた。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
担当以外の利用者に対しては十分な目標の把握が出来ておらず、また他の職員に自分の担当の目標を伝える事が出来ておらず、全体的に利用者の目標を実施する時間の確保もできていなかった。
また、本人が望む目標が分からない利用者もいた。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
担当外の利用者の目標の把握に努め、またミーティング等で自分の担当について必要なケアを伝え利用者の目標が実施できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 9 日 (17 : 45～19 : 45)

3. 日常生活の支援

メンバー 星山・後藤・菅野・前川・笥・豊本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	10 人	2 人	0 人	12 人

前回の改善計画
スタッフ各自が利用者一人一人の望む事や以前の暮らしなどと確認し日々の身体変化や言動などから気づいた事を記録やミーティング等で同じ情報を共有している。また本人の出来る事を職員が十分に理解し環境整備し本人のやる気を引き出していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
目に見える変化や自分の思いを伝える事が出来る人の対応は行えているが、自分の思いを伝えられない方の配慮が不十分であった。記録やミーティング等で同じ情報の共有できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	7	4	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	10	2	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	4	7	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	6	2	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	8	2	0	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体的、精神的変化に合わせて基礎的介護が対応出来ており、体調の変化 (バイタル) などを家族に報告し病院の受診を促している。また、嚥下状態の低下がみられる時には、その都度食事形態などの対応にも努める事が出来ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
擬態的に自分の思い言語化できない人に対して、気持ちに寄り添う事が出来ない。
又、危険なリスクを回避する為に自立支援の介助が出来ていない事もある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
具体的に自分の思いを言語化出来ない人の表情や行を注意深く観察し思いを理解する様に努める。
又、会議などを通して再確認をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 9 日 (17 : 45～19 : 45)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 星山・後藤・菅野・前川・笥・豊本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	7 人	0 人	12 人

前回の改善計画
地域の社会奉仕や、駆け込み 110 番や長畝公民館、小学校の運動会などに利用者と共に参加し地域と蜜に関わりが出来るように行っていく。また訪問時間など利用者の近所の方と挨拶やコミュニケーションを取り、お互いに情報交換をしやすい関係を作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
利用者の具体的負担が大きい為、地域の活動、祭り、運動会等に参加出来ていない。訪問時に近所の方と挨拶し会話などを行いコミュニケーションは取れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	9	2	1	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	5	2	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	4	2	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	6	2	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 一人暮らしの利用者の近所の方や地域の関わりは訪問などとおして把握出来ている。 また、家族の方や本人との会話の中で自宅での暮らしは理解出来ている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者の身体的負担が大きいため、地域の行事になかなか参加までには至らない。 また、近所の方や民生員の方となかなか出会う事が少ないため関わる事が出来ていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 利用者の負担の少ない行事などを選び参加する様にしていく。また近所の方などに施設の行事に参加して頂ける様に声掛けを行っていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 11 日 (17 : 45～19 : 45)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 星山・後藤・土生・町矢・竹澤・笥・豊本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	5人	2人	12人

前回の改善計画	話し相手等のボランティアなどをお願いし地域との関わりに継いで本人の訴えや思いを傾聴し少しでも近づけていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の話し相手となるボランティアを活用することがほとんどなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	5	4	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	5	1	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	10	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	10	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人や家族の希望や体調、また緊急時に合わせて宿泊や訪問（安否確認）を組み合わせて柔軟に支援できていた。夜間の宿泊のみを利用する場合にも対応した。職員間の情報の共有も出来ていた。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 家族の希望に対しては提供できていたが、本人の訴えに対して提供出来ていない部分があった。地域の馴染みの店がほとんど辞めており関わりを持つことが難しくなっていた。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 地域に残っている顔馴染みの店に出向き、地域の人たちとの関わりを持っていくようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 11 日 (17 : 45～19 : 45)

6. 連携・協働

メンバー 星山・後藤・土生・町矢・竹澤・寛・豊本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	5人	5人	12人

前回の改善計画	他職種との関わりを持てる様に積極的に研修に参加し認知症サポーターになる。また地域との関わりを持つ為に活動やイベントの情報を得ていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	各種機関の研修に参加した。運営推進会議で地域との関わりを持つ為の情得るようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	3	2	6	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	2	10	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	1	1	10	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	3	3	6	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること その他のサービス機関とは、ケアマネージャーや担当職員がサービス担当者会議やカンファレンス会議に参加していきたい。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 他の機関の会議やイベントに参加する事、地域住民が事業所を訪れることがほとんどなかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 地域ケア会議、運営推進会議に参加するようにする。地域住民が事業所を訪れる機会を持つようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 16 日 (17 : 45～20 : 15)

7. 運営

メンバー 星山・後藤・菅野・梅木・前川
土生・町矢・寛・豊本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	8人	2人	12人

前回の改善計画	施設の広報誌を作成し地域の人に回覧して頂く。そうする事で施設の事をもっと理解してもらい地図に必要とされる拠点となるよう改善する。
前回の改善計画に対する取組み結果	広報誌の作成には至っていないが、運営推進会議で他の事業所や近所の方、地域包括センターの意見を運営に反映した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	2	7	3	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	7	3	2	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	4	4	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	1	5	6	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者、家族からの意見、苦情にはスタッフで検討し運営に反映していて、家族の介護負担の軽減も図れている。地域からの苦情には事業所全体で対応した。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域や近所との関わりには挨拶程度であり交流がほとんどなく、意見や苦情を運営に反映するには至っていない。利用者の家族との接点も送迎時のみで、その時にもいない家族も多かった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 地域の方との接点を持てるイベントを企画したり、地域のイベントに参加して、地域との交流を図るようになる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 19 日 (17 : 45～20:45)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 星山・後藤・菅野・梅木・前川
土生・町矢・寛・豊本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	5人	1人	12人

前回の改善計画	内部研修は年間計画を立てて企画している。外部研修は参加しやすいようシフト作成時に十分考慮し環境を整える。
前回の改善計画に対する取組み結果	認知症の研修には多くの職員が参加し、研修のパンフレットを職員に回覧した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0	2	3	7	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	2	4	6	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	10	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	6	2	3	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
リスクマネジメントについては、ミーティングやヒヤリハットの作成で対応し、外部研修の案内はパンフレットの回覧で出来ていた。研修参加により事故防止につながった。地域連絡会については、運営推進会議で地域包括支援センター長が参加していた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
外部研修については、職員の家庭環境などの都合で積極的な参加がなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
外部研修への参加については、認知症対策を中心とした教育プログラムを考えて意欲を高めたい。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 21 日 (17 : 45～20:45)

9. 人権・プライバシー

メンバー 星山・後藤・菅野・梅木・前川
土生・町矢・竹澤・寛・豊本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	9人	3人	0人	12人

前回の改善計画	利用者の安全の為、必要時のみ本人、ご家族に了解を得てセンサー設置を行い意思疎通の出来る方はナースコールで対応する。また利用者の行動制限をしないようスタッフ間の連携を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	センサーの設置をする時は、意思疎通の出来る方には許可をもらった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	7	0	0	12
②	虐待は行われていない	8	4	0	0	12
③	プライバシーが守られている	8	4	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	10	0	0	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	6	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束、虐待は行われていなかった。言葉使いには気を付けており、尊厳の尊重が出来ていた。個人情報やプライバシーの扱いには充分注意していた。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 個人情報やプライバシーについては、個人間の考えに違いがあり出来ている部分と出来ていない部分があった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 個人情報やプライバシーの扱いがきちんと行われるよう、教育を行っていく。
---------------	--